(提案書 様式①)

協働の機会提案書(継続用)

平成 27 年 7 月 23 日

印西市長 板倉 正直 様

(登録者) 登録番号 20 — 001 名 称 NPO 法人 エコネットちば 所在地 印西市竹袋 代表者 齋藤 敏男 印 連絡先

企画提案型協働事業を、下記のとおり提案します。

課題	水辺と花の咲くひょうたん島池広場は、年々訪れる人々が増えて、景観
(前年度の実施を踏	を楽しみ、地域コミュニケーションの場となっている。皆さんの癒しの場
まえた課題)	となった竹袋調整池と周辺地域、その環境保全の維持管理を継続。
提案理由	市の水生公園構想により整備された、竹袋調整池と周辺地域は恵まれた 景観の水辺の場であり、癒しと安らぎを求めて訪れる人が年々増加してい る。四季を通して花を楽しみ、水辺に飛来する野鳥の観察でこころ和む環 境を維持して、市民のふれあい拠点にする。
提案内容 (前年度の実施を踏 まえた改善内容)	四季の花による花畑の整備、対象地域の定期的な草刈、日々のごみ清掃等の実施よる、快適な環境保全と景観維持。 1. 花畑の整備、2. 周辺地域の定期的草刈、3. 日常随時のごみ清掃、
貴団体の特性、協働で実施するメリット	エコネットちばは地元で活動するNPOで、地域住民、地元町内会・商店会、学校関係や他市民活動団体とも連携して、ひょうたん島池広場の花畑作りやイベントを実施してきた。多くの地域住民に参加・協力得るとともに、行政とも協働することで住民の関心が高まる。
継続実施により 得られる効果や 目指す将来展望	企画提案型協働事業に提案して七年目を実施中である。年を追うごとに 花畑の整備も充実してきた結果、訪れる人々からのお褒めや感謝の言葉を いただいている。また、高齢者介護施設の散歩コースにも利用されてリハ ビリと癒しに役立っている。ひょうたん島池広場でのイベントも地域住民 が参加協力により盛り上がり定着してきた。今後もよりよい地域コミュニ ケーションの場になるように更に充実した維持管理を継続する。

(提案書 様式②)

協働事業計画書						
事 業 名	竹袋調整池と周辺地域の維持管理事業					
事業の目的	竹袋調整池と周辺地域を年間通して維持管理し、いつもきれいで気持ち					
サネの日間	よく利用できる水辺の憩いの場を市民に提供する					
事業期間	平成 28 年 4 月 1 日 ~ 平成 29 年 3 月 31 日					
	提案者		市			
事業の内容 詳細に役割分担別に記入 (役割分担を、できれば事前に市の担当に相談して記すか、希望を記す)	○ 定期的な草刈○ 花畑の整備○ 樹木の管理○ 日常随時のごみ清掃○ 排水口のごみ除去		○ 維持管理の相談・協議○ 植栽管理の指導・助言○ 花の種の提供			
事業に要する 経費 ※詳細については、様式③による	50,000 円		3,060,000 円			
対話方法 市との協議や打ち合わせ方法	計画段階での協議・調整と実施中における相談・報告・協議					
	提案者	市	民	市		
	水辺の憩いの場が地	年間通して	きれいな水	市民に愛される魅力あ		
協働事業の効果			場として利			
(各立場にとっての効果を		用でき、癒されると共民サービ				
簡潔に)	同辺地域も巻さ込みま ちづくりの展開が期待	·	いの機会か	る。更に、維持管理経費が削減できる。		
	できる。	77.7		A MINACC VO		
広報の方法	広報いんざい、市のHPの活用やケーブルテレビ、地域ミニコミ誌等への情報提供、ホームページや現地案内看板による案内・周知。					
評価の方法	日常の来訪者やイベント来場者への感想、要望等を聴き、次年度への参考にするとともに、市へも報告して協働に役立てる。					
備考	関係課・関係団体等 : 都市整備課					
	その他					
添付書類	・竹袋調整地関係図面 ・年間スケジュール(H27 年度版)					